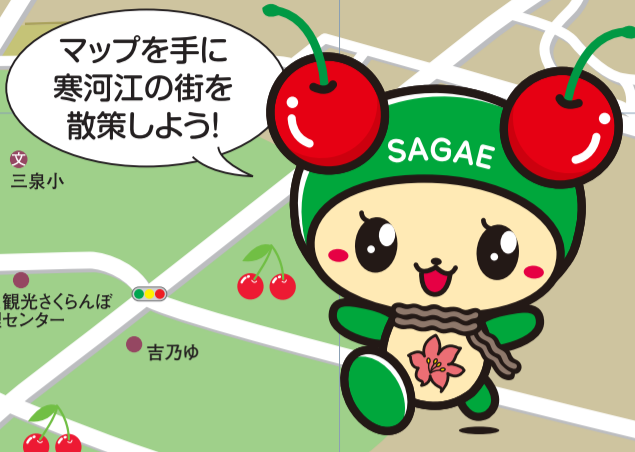


寒河江エリアマップ

Area Map of Sagae



マップを手に
寒河江の街を
散策しよう!



さがえ満喫おすすめコース

寒河江市の見どころを巡るおすすめコースです。目的に合わせたコースを決めて思い存分「さがえ」を満喫してください。

- 慈恩寺満喫コース** (4~5時間)
 - JR羽前高松駅 C-4
 - 山王台公園 A-4
 - 慈恩寺 A-5
 - JR寒河江駅 F-7
- 自然散策コース** (4~5時間)
 - せせらぎ足湯 F-7
 - 寒河江公園 D-7
 - 二の堰親水公園 C-7
 - チェリーランド C-7
 - 慈恩寺 A-5
- 食べ歩きコース** (4~5時間)
 - 観光さくらば園 (各種だまの肴) C-7
 - チェリーランド C-7
 - せせらぎ足湯 F-7
 - JR寒河江駅 F-7
- 街中散策コース** (4~5時間)
 - チェリーランド C-7
 - 二の堰親水公園 C-7
 - 寒河江公園 D-7
 - 寒河江八幡宮 E-7
 - 寒河江美術館 E-8
 - せせらぎ足湯 F-7
 - JR寒河江駅 F-7

駅前周辺マップ

Station Outskirts Map



主な史跡・文化財

Main historic spot

- 寒河江八幡宮** —Sagae Hachiman Shrine—
建久2年(1191)大江親広は、鎌倉鶴岡八幡宮の神霊を新領である寒河江に勧請、長岡の地に祀りました。以後八百余年、寒河江の総鎮守として歴史を刻みます。秋の例大祭では、豊作を願う流籠馬や奴町巡り、神輿の渡御が奉納されます。 (県指定有形文化財)
- 平塩熊野神社と舞楽** —Hirashikunonjinja & Bugaku—
養老5年(721)、紀伊熊野三所権現から勧請し行基が開いたといわれ、江戸幕府から149石9斗の御米印を受けていた、当地方切つての古社です。日中でも薄暗い杉木立ちの中には、県指定文化財の木造十王坐像2体や吉祥天像を祀る本殿が静かに佇んでいます。雅やかな平塩舞楽は毎年4月3日に奉奏されています。絶えて久しい京都舞楽の影響を受けているといわれ民俗学的に大変貴重なものとされています。(県指定無形文化財)
- 郷土館(西村山郡役所・郡会議事堂)** —Kyodo Kan (Local Museum)—
明治の文明開化、近代化の波は地方にも及び、明治11年(1878)郡制施行発足により擬洋風建築の郡役所が、当時の中心街に建てられました。メインストリートに面した白亜の殿堂と街頭ランプの光に、郷土の人々は新たな歴史の到来を感じたことでしょう。現在は、寒河江公園内に移転され、歴史的资料を展示しています。(県指定有形文化財)
- 種まき桜** —Tanemaki Sakura—
種類は「エドヒガン桜」で、根廻り4.8m、主幹10m、樹齢約800年といわれています。昔、賊に苦しめられ、種まきの時期を失った農民を助けた伝説から、この名が付いたといわれています。(県指定天然記念物)
- 大江知広 同夫人の五輪塔** —Tomohiro & Mrs. Oe Gorintou—
寒河江の地頭大江氏十三代知広と夫人の墓。澄江寺墓地に二基並びます。知広の没年は明応3年(1494)の室町時代。夫亡き後、夫人は澄江寺に領地を寄進。塔と共に「赤田、木ノ沢、高瀬…」と寄進状に記された地名は、中世寒河江を現代に伝えています。(市指定史跡)
- 桑名藩士の墓** —Kuwana Hanshi no Haka—
慶応4年(1868)9月20日、未明より官軍と桑名軍は寒河江市中において激戦を展開。桑名藩兵など19名が戦死し庄内に退いた。陽春院住職大親和尚は戦死者の遺骸を自宅に集め厚く弔った。墓碑は郷土における明治維新の風を物語っています。(市指定史跡)
- 落衣観音** —Otomokannon—
最上三十三観音第十五番札所。市街地西方の「落衣」地区にあります。落衣の由来は定かではなく、天女の羽衣、小野小町・弘法大師等の説があります。本尊は十一面観音。
- 長岡観音** —Nagaokannon—
最上三十三観音第十六番札所。元は長岡山にあったが、慶応3年(1867)寒河江・柴橋両陣屋を長岡山に移す事になったので、別当寺の長念寺境内に移されました。本尊は十一面観音。
- 寒河江神輿会館** —Sagae Mikosi Hall—
寒河江の文化を発信するガラス張りのユニークな建物。寒河江まつりに繰り出す神輿を常時展示。中央の情報コーナーでは大画面のオーロラビジョンでまつりや観光情報をみることができます。
- ネイチャースポット** —Nature spot—
- つつじ園** —Tsuetsujien—
市の中心部に位置する長岡山、その中心の寒河江公園は市民のこのじの場として親しまれています。特につつじ園は11種類、株数4万3千と東北最大級を誇り、5月中下旬満開のつつじが咲き誇ります。期間中はライトアップによりロマンチックムードに溢れます。
- 二の堰親水公園** —Ninoseki shinsui park—
月山を背に、清流寒河江川から取水する親水公園。全長1.5km区間の中に、あずまや、多目的広場、遊歩道、資料館、水車、水族館などの施設があり、訪れた人々に潤いと安らぎを与える憩いの場です。
- 葉山と市民荘** —Hayama & Shiminsou—
農業の作手が宿る山として山岳崇拝の対象となったこの山は、山頂までブナ林が分布し、トガクシヨウマなどの高山植物が群生しています。中腹にある葉山市民荘は登山、森林浴などの拠点として利用され親しまれています。
- 寒河江川と臥龍橋** —Sagae river & garyu bridge—
雲峰山と朝日連峰を源とするこの川は、鮭の遡上や鮎の豊富な清流として知られ、寒河江市のシンボルとなっています。文政10年(1827)にはね橋として架けられた、六十里越街道の要所。昭和12年に現在のコンクリート造りの美しいアーチ橋となりました。県内で唯一、日本百名橋に登録されています。
- 最上川ふるさと総合公園** —Magami-gawa furusato general park—
最上川ふるさと総合公園は、市の南端を流れる最上川沿いに、月山や葉山、蔵王をはじめとした奥羽山脈を望める雄大な景観を取り入れた、花と緑せせらぎをテーマとした公園です。冬季には、やまがた雪フェスティバルの会場として、きらめくイルミネーションが彩ります。
- ドッグラン施設** —Dog archid institution—
- スケートパーク** —Skating park—
最上川ふるさと総合公園の東側に位置し、大の飼い主の管理のもと、引き綱をはずしてのびのびと遊べます。(利用は登録必要)
- 「東北最大級のコンクリートパーク」**
BMXやスケートボードの講習会や、大会も開催しております。